

刊夕 日十九月八

常磐每日新聞

定価一冊一円 一月九元 半年五十二元 一年九十九元
 廣告料五號十二字第一行五元 五號以下減半
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社 常磐毎日新聞ビル
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

日本精神と神社 (三)

石城郡神社總代人大會席上講演筆記

國學院大學教授 河野省三

是れ程包容力を持つて居ると云ふことは全く珍らしいことで、私は何時も言ふことであるが、此の日本精神と云ふものは丁度風呂敷のやうなものである。此の風呂敷と云ふものは日本人の偉大なる發明でありまして、簡單明瞭なもので、こんな發明はありませぬ。何んでも包んで了ふ。私がかつて栃木に講演に参つた時に、西瓜の名産地であるので、歸りに村長さんが、もう時節がよいから良いのがないと言つて大きな西瓜を二つ下さつた。さうどうも夫れを持つて歸ることが困難である。靴に入る譯に行かぬ。幸ひ此の風呂敷を持つて居りましたから是れで包んで了つた。それがかう云ふ具合に包むと何が入つて居るか分からない。皆さん、西瓜を入れるトランクなどは一寸ありません。況んや折靴に入ることには出来ぬ。それが風呂敷である。と易々と包んで了ふ。實に小さい簡單なものであるけれども驚くべき包容力を持つて居る、何んでも包んで了ふ。途中で雨に降られ、風呂敷を借りて、夫れが餘り新しくない風呂敷で何うもお天氣の良い日に、それを持つて返しに行くのに、きまりが悪いならば、よろしく此の風呂敷に包んで行くがよい。さうすると人に依つては正宗の名刀にも見え、雪舟の山水でもあるかと想像される。實に何んでも包んで了ふ調法なものであります。西洋にも之れに似たハンカチと云ふものはある併しそれは風呂敷に較べると働きの不十分である。もう一步なせ之を風呂敷のやうに大きくしなかつたのでありませう。而もこれは風呂敷と申しますが、之れは昔風ろ場に布いて湯に這入る時に脱いた着物をこれで包んで置へので風ろ敷と名付けたもので實に簡單明瞭であります。

本での見聞を書いた『日本紀行』と云ふ書物がありま。其の中に腰のまはりには狭い布即ち帯の事が書いてある。此の日本人の帯は色々な働きをすると言ふものであります。西洋のバンドは只締るだけであるが、日本の帯はそれへ矢立を差せば武士の魂の大小二本を差込む。木鉢でも扇子でも差込む。お醫者様は之れに藥籠を提げる。女の方は紙入や姿見まで納ひ込む。何でも這入る珍らしい働きをする。延ばして見ると一本の布に過ぎない。斯ういふ簡單なものを色々な物に使ふ。それから考へて見ても世界、他國、他民族の有らゆる文化を最も能く活かして使ふのは日本人であるといふことが考へられる。併しそれは日本人が包容力に富んで居る證據で、それを自分の力として活かして行かなければならぬ。即ち此の固有の力を何處までも伸ばして行かなければならぬ。根本に溯ると、實に神々しいといふ此の精神力に行着かなくてはならぬ。即ち一の信念に行かなくてはならぬのであります。兎に角、日本人は非常に特色のある日本精神を有して居るといふことは大体是れでお分りだらうと思ひます。

外科専門

木村外科醫院

入院自炊の便あり
 平町五丁目橋際
 電話三〇九番

磐城セメント會社特約店



磐城平町五丁目 電話九番九九番
 □良品廉賣に勝る商略なし
 □確實敏捷は久の生命なり

御料鹽豚

田町 三二二三屋
 電話三二三番

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
 平町田町 電話五一三番
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

中村齒科醫院

平町 鍛冶町七



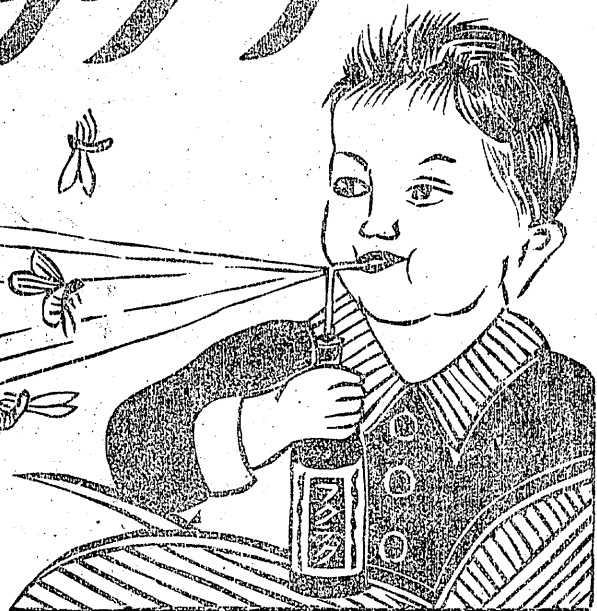
最優最 志平 最大 日本 生命 代理店 榮盛
 平四丁目 電話一三番

質物一般

三井質店

平町四丁目川岸
 電話六〇六番

クラック



蠅蚊・南京虫・油虫・羽虫・蚤・虱退治に
 ほんの少しで一たまりもなく死ぬ

代理店長 松崎商店
 大室屋

知事が一人づつ

個々に面接して

救済事業實施の腹を極める

昨報・濱三郡町村長招集

昨報縣内務部では来る廿日午前十時より平第三小學校に於いて濱三郡各町村長支會長其他を招集救済土木事業の意嚮を聴取するに就いて各町村では協議會とは誤り平町役場に問合せ来る向もあるが當日は知事及び土木課長其他が臨席各町村支會長一名宛に面接の上救済土木工事實施に就いての意嚮を聴取するもので協議をなすものではないといふ

昨報縣内務部では来る廿日午前十時より平第三小學校に於いて濱三郡各町村長支會長其他を招集救済土木事業の意嚮を聴取するに就いて各町村では協議會とは誤り平町役場に問合せ来る向もあるが當日は知事及び土木課長其他が臨席各町村支會長一名宛に面接の上救済土木工事實施に就いての意嚮を聴取するもので協議をなすものではないといふ

駒場教官出張

平商業學校駒場教官は本日午前

青年体育

勝敗豫想

優者は誰か

明後二十一日午前九時より磐中グラウンドに於て開催される石城郡聯合青年團第九回体育大會の出場選手の勝敗豫想は左の如くである

△百米 一着は何と言つても小名濱の草野仁君が動かぬ處、同君は昨年共優勝し明治神宮に出場し

八時より赤井第二小學校に於て行れた簡略点呼の補助官として出張した

男女青年結束 不況打開

打合せを開き

實行事項決定

江名濱町の試み

石城郡江名町男女青年團並に産業組合青年聯盟等が協決勝戦に於て惜しくも二着になつたがタイム十一秒三より見て今年も變化ない限り優勝確実、二着は内郷の瀧口(十二秒七)君、續いて大浦の坂本、好問の大沼君等有望である

△四百米 内郷の大谷岸雄君は昨年の大會でコースの問題でオミットされ縣の大會では三着になつたが本年は進境スバラシク五十四秒とあるから正に確實、同君と前後して平の豊島、大浦の坂本、湯本伊川等の諸君も悔り難い

△千五百米 好問の老武君が六米五十以上で優勝と

の打合せ會を開催し禮廢止、共同勞作、生活改善等實行する事に決定終つて正木磐城高等女學校長の「現代社會觀と生活改善」及び縣産業組合聯合會木田主事の「産業組合主義に就いて」の講演があつた

磐中の

退學増加

磐城中學校に於ける一學期間の退學者は合計十八名であるが其の内譯は家事都合十三名、轉學四名、其他一名にて昨年比し六名の増加である

磐中生父兄の

職業別を調査

磐城中學校にては此程全校生千八百八十六名に對する各保護者の職業を調査したが其の結果に依ると左の如くである

組合不振の 對策を協議

信用購買組合が 聯合して研究會

石城信用購買聯合會では来る廿一日午前九時より四倉小學校に於いて全郡下の組合職員五十餘名を招集組合事務の研究並に農村不況に依る組合不振の對策に就いて協議を行ふと

目されるも最近レベルが向上し六米三十以上の内郷川又、小名草野、平金成の諸君が並立して居るから興味多いとなるであらう

△走高跳 昨年大接戦を演じた湯本の富澤、内郷の鈴木兩君が今年も一米七十以上で一二を争ふべく昨年の優勝者鈴木君再び勝つ

△砲丸投 湯本の青野君が十二米臺で優勝と目される

も泉の佐藤、内郷の西牧

草野村で

果樹品評

草野村農會では果樹組合と聯合して今秋同村小學校に於いて果樹類品評即賣會を開催すべく近く各町村に出品の勸誘を行ふ事になつたと

川又、草野の山内等の諸君が何れも十一米臺とあるから此の種目は猛者揃ひである

△八百米リレー 平、湯本、内郷の巴戦となる可く豫想されるが何れのチームにせよ一分四十秒を完全に切らなければ優勝は覺束ない、オーダーによつても當日のコンディションによつても差は生じるであらうが今の所一分三十八秒を樂に行つてゐる内郷チームの奮闘振り物々しいもので

△砲丸投 湯本の青野君が十二米臺で優勝と目される

漆器は

丸共が専門

品質の正確と！ 値段の破格と！ 在庫品の豊富と！ 懸命の奉仕は！ 弊店のモットー!!! 各國産漆器専門卸小賣

丸共共榮漆器店 平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)

記念表彰品。恩賜賞與品。進物贈答品。賞品景品類。御注文應調製 店員募集 (十三才ヨリ二十三才マデ)

各生命保險會社保險證書ニ即時御融通 ◎債券御取立ノ御依頼ニ應ジマス、債券整理ノ御依頼ニ應ジマス

匿名組合 寶商社 伊東

科病柳花科兒小科内 院醫沼藤

町屋紺町平 番五〇七話 應需院入

衝突したのは 人か？車か？

過失傷害罪の罰金に不服

けふ公判開かる

既報石城郡湯本町大字湯本字辰ノ口自動車運轉手長岡義誠(三)は本年三月同郡玉川村大原地内に於て箱崎連に衝突し全治約六十日間の傷害を與へ平區裁判所に於て業務上過失傷害罪として罰金六十圓の略式命令に處せられたのに對し不服の申立を爲し正式裁判を仰いだので本日午前十時より平區裁判所に於て中島裁判長係

り、市川検事立會、武田辯護士列席の下に公判開廷中島裁判長より何が不服かとの訊問に對し「私が箱崎に衝突したのでなく反對に箱崎が私の運轉せる自動車に衝突したものである」と主張し結局職權により駒木根銀平、辯護人の申請により長岡廣、箱崎連の各證人訊問及び實地檢證を近日行ふ事に決定閉廷した

検査騒ぎ

役場も緊張

炭礦失業者の救済事業施行

石城郡内郷村各炭礦の營業不振の結果失業せる労働者現在三千に達し是等失業者は過般村役場に職を與へよと押掛け多數の検査騒ぎを演じた程である爲め村役場では是が救済對策として工費五千餘圓の地盤工事を着手する事となつたが焼石に水である爲め更に平土木監督所でも工費五千圓の同村白水地内道路改修工事の着手期日を繰上ぐべく目下設

計中である

留守中

倉庫へ

賊忍入

石城郡赤井村川瀬炭礦の倉庫係石澤平次郎が十八日夜九時頃風呂に行つて留守中倉庫に忍入り送電用裸銅線千餘尺時價七十圓餘を窃取逃走した者あり届出に依り目下平署で犯人捜査中

地獄に

落ちた青道心

懷中無一物で

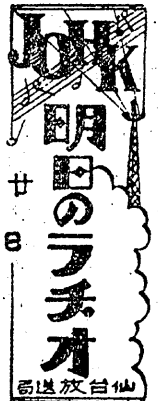
カフェー遊び

平町三丁目カフェー藤彦で昨夜九時頃風呂敷を抱へた先づ一安心!!!

天候の順調さ

天候調順といつても、我が石城地方に取つては今年位順調な年は珍しい、入梅時には適當な雨が降り土用後は毎日の照りであり雨、山間村なども三年振りも取れる豊作、米價は安いとしても食ふ米があれば先づ生きては行かれると云ふもの……ヤレ、一安心!

一青年が二圓餘の無銭飲食



今晚は時々時雨
氣味明日は天氣
良くなる見込

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
お話「零下二百七十三度」
戸波親平
後七、三〇 講演「物理學の街頭進出」柏木好三郎
後八、〇〇 少女歌劇「狂亂橋供養」寶塚少女歌劇月組生徒

明日の部

後八、四〇〇 哥澤「後朝」
外 哥澤芝艶哥澤芝壽香
越やくざ道場「竹本嘯虎
伴奏指揮小澤良吉
後九、四〇 全國ニュース
氣象通報 番組豫告

五「親と語る」東京カノ師範學校教授 倉橋惣三
前七、〇〇 エスベラント講座(五)日本エスベラント學會國際常設代表 進藤静太郎
前七、三〇 夏期兒童講座「偉人石川理紀之助翁の青年時代」四 秋田縣南秋田郡上新城小學校長 島山松治
前九、一〇 料理献立「トマケケチャブとトマトソ」の作り方 朝倉長吉
前一〇、三〇 家庭講座「新らしき舞踊」五 高田せい子
後一〇、〇五 ラヂオドラマ

泣く背中の子に

與へた小石

嬰兒の命を取る

子守りの不注意

石城郡好間村大字北好間字上町七七結城八十八方子守海谷トミ(七)は十九日午前七時半頃主家の二男孝(一)を背負つて子守中孝は何かにひびかり泣き喚く爲めだまさんと一錢銅貨大の小石を一個與へた處孝は夫れを何時の間にか嘔み氣管を閉塞して窒息死亡したのを程經て發見大騒ぎとなつたが蘇生せず平署佐々木部長が檢視した

盗竊

酌婦前借踏倒

石城郡湯本町傾城飲食店水戸屋事加藤益藏方酌婦宮城縣刈田郡三森村生れ佐藤イク(三)は去る十七日夜客と共に平町の盆踊り見物に出掛けた儘前借八十圓を踏んで逃走したので本日平署に雇主より取押方を願ひ出

平職業紹介所報告

求人者の部
△自動車工見習 二十手以下 尋卒 月三圓より (平窪村某)
△女中 三十才以下 尋卒 給料面談(平町某食堂)
△求職の部
△商店雜役 十七才 高一 修 給料面談(三坂村某)
△出前持 二十才 尋三修 給料面談(平町某)
△外交員 二十五才 佑賢 卒 給料面談(夏井村某)

奔馬汽車を停む

線路にゴロリ轉倒して

平郡線三分遅延す

石城郡小川村警越東線小川郷江田間を昨十八日午後四時半頃郡山驛發下り貨物五十一號列車が進行中附近に放牧中の馬が右列車の音響

幕末十傑

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒 圓玉 演
近藤 紫 雲 畫

第二百二十九席 眞庭念流の達人櫻井五助

お玉ヶ池の先生

渥見十藏は秋山要介に邪魔だ其處を去れといはれていよ／＼怒り

十「控へろ如何に醉狂人なればとて他の人々の迷惑をも顧みず、殊に盲人共を集めて踊り狂ふなどは武士にあるまじき所業、早々盲人共を追拂へ」

要「大きなお世話、咽喉が渴けばお茶でも上れた、今宵これへ盲人共を集めたは己れが愉快をいたす爲ばかりではない、今日は志す佛の忌日、それでも盲人共を招んで馳走いたし彼等をして心の儘に遊ばしてつかはす、それが佛への供養になる、貴様が富家に泊り合はせたまは亦佛に縁ある事と思ふ、依つて之にて此も盲人と一緒にたつて振事を見せろ」

十「黙れ、俺は武士だ、武藝に存じ居るが遊藝の嗜みは無い」

要「さりとて無粋な奴だ、一體貴様は何の藩士か、夫れとも公儀の直參か、姓名は何と申す」

十「手前は千葉周作の門人にて渥見十藏と申す者だ」

ウーンさうか、北辰一刀流の千葉の弟子かえ、夫で何んでこの熊谷に参つた」

十「師の供をいたし上州高崎まで参つたその戻りである」

小人ではない、
十「貴公は何者だ、我師を呼びすてにいたすとは是亦無禮至極」
要「怒るな、千葉と俺とは兄弟分だよ」
十「黙れ、汝のやうな無禮者と我千葉先生は交際などは致さんぞ」
要「イヤ然うではないよ、俺はナ、暴れ者と名を取つた秋山要介と申す者だ」
それを聞いて渥見十藏が
十「何だと、汝が……貴公は……先生は秋山要介……どなか、それは事實か」



十「この下座敷に居る」
要「千葉に申付けられて、此處に苦情を持たんで來たナ」
十「イヤ、先生は捨置けと仰せられたれどあまりの事と存じ此處へ参つた」
要「然うか、千葉はこんな事に就て苦情を申すやうな

要「成し崩しに物を云ふな俺は秋山要介に相違ない、此處に居るは門人の岸丈右衛門と申すものだ、迂亂とあらば一本立合つて遣る」
十「イヤ、秋山先生とは存ぜず只の侍と思ひ失禮いたした」
要「何だ只侍、誂への武

家といふ者があるか、千葉に俺の居ることを告げろ」と云つた時に廊下より徐にこれへ入り來りしは千葉周作
周「秋山氏、久々に御面會を致す」
云はれて要介がその座を離れ
要「これは千葉氏、其後は打絶えてお目にもかゝらず如何お過しなされるかと折々門人と其許のお噂を致し居つたが毎時も御健勝にて芽出度、先づこれへお出で下さい」
と上座に案内した、周作其れに着座いたして
周「秋山氏、盲人共を相手に酒宴を催されるとはさても奇抜である、遊興、一段面白き事と存する」
要「左様、なか／＼藝人がござつてナ、藝妓などを招ぶよりも盲人の方が面白い、シテ千葉氏は高崎へお出になつたその戻りであるか」
周「左様、松平左京亮殿の招ぎに應じ彼の地に兩三日滞在致し御指南をいたし、引止めらるゝをお断り申して江戸に戻る途中當家に泊いたしたが、貴公がこれに居らるゝとは知らなんだ、渥見が不禮を申したのでござらうがそれは御容赦下さるやう」
要「コレは恐れ入つた、同席の者の迷惑も察せし己れの樂しみの爲にも盲人共を集めて踊り狂ひ居つたは甚だ宜しからざる事當方よりお詫をいたす、就ては一盞

献じませう」

と是から酒になつた、渥見十藏に岸丈右衛門の二人が待遇を致す、時に秋山が要「コレ／＼もう人共、貴様達も聞いたであらうが、今此處に参つたは神田お玉ヶ池に居らるゝ千葉周作先生だぞ、當時剣道にては日本屈指の大家、近く寄つて……顔を見ることはなるまいが匂ひなりとも嗅いで置け」
○「ヘー、お玉ヶ池の千葉先生でございませうか、わたくし其はこの熊谷に嫁いで居ります按摩でございませう、此後とも御最負を願ひます、時に秋山先生、もう一ツ踊りますかナ」
要「ヤレ／＼勇ましい踊りを見せて千葉先生に馳走いたせ」
○「心得ました」
と又踊り出した

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院

平町南町
電一七〇

りん病 永らく悩む人の福音
天下の名湯別府温泉で出來た無効返金責任藥
増田醫院

全國知名新聞 こんなヨイクスリを未だ知らな

雑誌 推奨 い方がありませうか

右は岩里家古來よりの家傳秘法薬にして男女血らし

慢性淋病こしけ 濁濁の病みは不思議に止り連服

するも絶對胃腸傷害なき各葉であります

尚ほ此の薬は責任速効薬で二日内服して効なき時は

殘薬引換に全部異議なく返金します

論より證據服藥した人は皆全快喜んで居ります。慢

性、悪性の人は七日以上服差して下さい。

美本淋病治療書無代進呈 此の新聞各記入申込者に

付前金申込者には送料無料、新品送薬す。

代金引換廿三銭手数料金納の事。

薬價 急性用(黒箱) 一週分 參圓

慢性用(赤箱) 一週分 五圓

特約 平町古鍛冶町一〇

手販賣 阿康藥舖

縣社ノ下(電話四四番)

耳鼻咽喉科専門

増田醫院

平南町 (電話四八二番)

お醤油は ヤマフル

醤油味噌
たひら 正宗
鯉節 食料品



山崎合名會社

福島縣平町(電話營業部ニ醸造工場) 明治生命磐城代理店 山崎與三郎